

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

建物・車輛運搬具及び什器備品について、定率法により実施している。

(2) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は税込み方式によっている。

(3) 退職給付引当金について

退職給付引当金は、自己都合による期末退職給付の要支給額に相当する金額を計上している。

2. 特定資産の増減及びその残高

特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期残高	当期増加額	当期減少額	当期残高
特定資産				
退職給付引当資産	34,147,964	0	0	34,147,964
減価償却引当資産	26,027,181	0	0	26,027,181
財政運営資金積立資産	65,000,000	0	0	65,000,000
合 計	125,175,145	0	0	125,175,145

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債等に対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	34,147,964	(0)	(0)	(34,147,964)
減価償却引当資産	26,027,181	(0)	(0)	(26,027,181)
財政運営資金積立資産	65,000,000	(0)	(65,000,000)	(0)
合 計	125,175,145	(0)	65,000,000	60,175,145

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建物	24,520,000	24,519,999	1
車輛運搬具	3,169,550	2,891,126	278,424
什器備品	2,109,800	2,084,197	25,603
合 計	29,799,350	29,495,322	304,028

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
補助金					
運営補助金	国	0	8,700,000	8,700,000	0
運営補助金	市	0	21,543,000	21,543,000	0
合 計		0	30,243,000	30,243,000	0

財 産 目 録

平成 2 4 年 3 月 3 1 日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
普通預金 千葉銀行市川市役所出張所他	16,388,342		
未収金 3月請求金等	40,152,686		
立替金	788,421		
前払金	182,940		
流動資産合計		57,512,389	
2 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産 定期預金千葉銀行市川市役所出張所	34,147,964		
減価償却引当資産 定期預金三菱東京UFJ銀行本八幡支店	26,027,181		
財政運営資金積立資産 普通預金京葉銀行本八幡支店他1	65,000,000		
特定資産合計	125,175,145		
(2) その他の固定資産			
建物	1		
車輛運搬具 3台	278,424		
什器備品 耐火金庫他	25,603		
電話加入権	369,900		
預託金	25,690		
その他の固定資産合計	699,618		
固定資産合計		125,874,763	
資産合計			183,387,152
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金 3月分配分金1,106人 他	55,345,548		
前受金 公共業務委託分残、平成24年度会費	1,556,221		
預り金	0		
仮受金	11,743		
流動負債合計		56,913,512	
2 固定負債			
退職給付引当金	34,147,964		
固定負債合計		34,147,964	
負債合計			91,061,476
正味財産			92,325,676